



モエワ★カミ 73

NO.

JUL 2009

●モエワ・カミとはアイヌ語で「オオカミ」のことです。

あさひやまどうぶつじんニュース
ASAHIYAMA ZOO NEWS

もくじ

シリーズ

「ぼくは動物大使」

その34人に最も愛され、最も憎まれた動物

オオカミ

2・3

特集

小菅園長退職の
ごあいさつ

4・5

飼育研究レポート①・② 6

動物病院VETニュース 7
—獣医さんのお仕事紹介—

できごと
飼育動物数
編集後記 8

タイリクオオカミ
Canis lupus



ほくは、動物大使

その34 人間に最も愛され、最も憎まれた動物 オオカミ

タイリクオオカミ

Canis lupus

分布は北アメリカ、ヨーロッパ、アジア、中東。北半球ほぼ全域に生息し、32もの亜種に分類される。旭山で飼育しているのはカナダの亜種シンリンオオカミ。

オス、メスとその仔からなる群れ(パック)を形成し、直径10~20kmのなわばりをもつ。

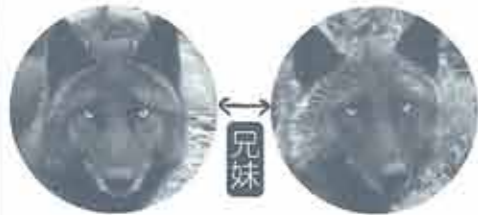
主に肉食で、シカ、イノシシなど有蹄類のほか、ウサギ、ネズミなどの小動物も捕食する。獲物が得られない時は果実などで飢えをしのごくもある。

寿命は野生8~16年、飼育下では最高20年。

タイリクオオカミの分布

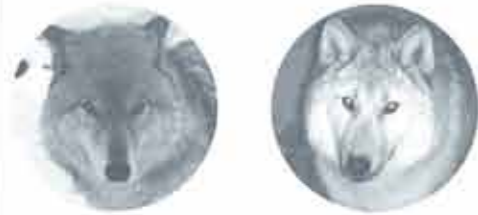


旭山のオオカミたち



ケン♂
07年5月1日生まれ
2才

メリー♀
07年5月1日生まれ
2才



クリス♀
09年2月7日
闘争により死亡 享年4才

マース♀
08年4月16日生まれ
1才

体

体長100~150cm、体重12~80kg。亜種により体格差が大きい。北方産の亜種ほど体が大きい傾向があり、オスはメスより一回り大きい。体色は黒、白、灰、茶などさまざま。

感情表現

耳・尾の立て方や姿勢、牙をむくなどで豊かな感情表現をする。社会性を持つ動物ならではの特徴だ。



上位は高い姿勢で、耳と尾を立てる。

下位は低い姿勢で耳と尾を下げる。

脚

持久力に優れ、狩りの時は粘り強く獲物を追いかける。



捕食者としてのオオカミの役割

オオカミの獲物のほとんどは健康な成獣ではなく、幼獣や老いたシカ、病気のシカです。「シカがかわいそう」と思う人もいるでしょうか。でもシカは元々繁殖力が旺盛で、ある程度他の動物に食べられなければ増えすぎ、植物を食べ尽くしてしまいます。また病気のシカがオオカミに食べられることで、群れ全体の健康を維持できます。

しかし、人間による開拓が進んで野生動物が減り家畜動物が増えると、オオカミは家畜を襲うようになりました。闇夜に家畜を襲うオオカミを、人間は悪魔のように憎んで殺しました。北海道のように人間の手によってオオカミが絶滅した地域では今、増えすぎたエゾシカによる農作物や原生林への被害が問題となっています。

肉食動物、草食動物、植物や微生物などあらゆる生物が微妙なバランスでひとつの生態系をつくっており、どれかひとつ欠けても生態系ピラミッドのバランスは崩れてしまうのです。わたしたちヒトもまた、ピラミッドの一角を担う動物の一種。生態系を崩してしまうことは、ヒトという動物種の生存をも脅かすことなのです。

耳・鼻

聴覚・嗅覚は非常に鋭く、獲物を探すのに適している。

目

色を識別する能力はヒトより劣るが、明暗を感じる能力は優れている。

遠吠え

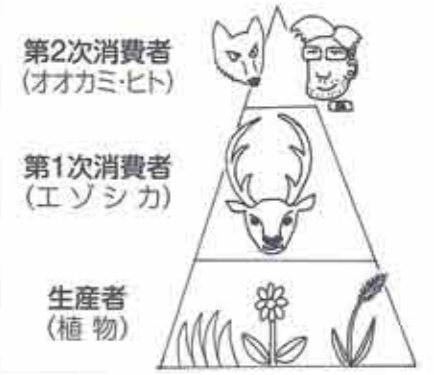
群れ全員による遠吠えでなわばりを主張する。敵対する群れの遠吠えに対し遠吠えを返すことで、直接衝突を避ける。

歯

犬歯で獲物を捕え、裂肉歯で大きな骨も砕く。裂肉歯の後ろには平らな臼歯もあり、非常時の草食を可能にしている。



生態系のピラミッド



オオカミ社会の厳しい掟

オオカミはオス・メスそれぞれ順位があり、オスのα(アルファ、一位のこと)とメスのαがつがいになります。この順位は次の繁殖期まで維持されます。

子供たちは、生後数年間はヘルパーとして子育てを手伝いながらパックに残ります。その後、下位オオカミとして群れに残り続けるか、順位競争で群れを追われ、はぐれオオカミ(いわゆる一匹狼)となります。

はぐれオオカミの大半は敵対するオオカミの群れや人間との争いに敗れ、ごく一部だけが、伴侶を得て新たなパックを形成できるといわれています。

オオカミとイヌ、どう違うの?

オオカミを家畜化したのが、イヌです。イヌの野生種が、オオカミです。

イヌはタイリクオオカミの家畜種に分類されます。飼育馴らされ人間を上位と認めたオオカミは従順で、人間の最良のパートナーとなりました。さらにオオカミが持つ多才な能力を人間の生活に役立つよう特化させ、様々な犬種が作られました。イヌには大きさや毛の長さなど実に多様な犬種がありますが、すべて先祖はオオカミであるという説が有力です。みなさん信じられますか?

あさひやま動物園に来たら「オオカミの森」のオオカミと「こども牧場」のイヌたちを、ぜひ見比べてみてください!



タイリクオオカミ



私たちみんなオオカミの子孫なんです!

私が配属された年に園長に就任されて以来、色々ご指導ありがとうございました。長い間お疲れ様でした。 高橋(伸)

歳をもって 努力あれば、きっといつかは、音が聞ける。こんな光景を憧れながら空を這って下さい。 高橋(久)

長い間、お疲れさまでした。 阿部(早)

長い間、本当にお疲れ様でした。これから、健康に留意されオニの人生を楽しくお過ごし下さい。お世話になりました。 阿部(千)

長い間お疲れ様でした。短い間でしたが偉大な園長の元で働けた事を嬉しく思います。ありがとうございました。 鈴木

「小菅さんの時代が懐かしいです。サム、日本熊鷹への治療は忘れません。ゴキブリが生きても30内に新居を作りたいですね。 辻栄

旭山動物園があったからこそ私はまたスタート地点に立つ事が出来ました。園長の益々のご活躍、期待しています 能戸

のびのびと自由に活動させて頂きました。地域、身近な自然、野生生物、人をテーマに次の段階に挑戦します。 福井

長い間ありがとうございました。今までも本当にありがとうございました。これからは、若い者たちのエネルギーで旭山を盛り上げていきます。 白木

虎年おめでとうございます。今後も指導・アドバイスをお願いします。5年間お疲れ様でした。 畠山

正職員となり、とてもやりがいがあって、とても楽しかったので、園長が退職されることは残念です。これからどうぞ指導よろしくお願いします。 田中

定年退職おめでとうございませう。素晴らしい御指導です。これからも名誉園長として、旭山動物園を元気にしてください。 深坂

退職おめでとうございませう。たくさんのご指導ありがとうございました。長い間、お疲れ様でした。 林

退職おめでとうございませう。これから名誉園長としてご活躍を心よりお祈りしております。 松田



小菅園長退職のごあいさつ



万感の想いを込めて 御挨拶。 牧田

私は、3歳の頃に、父に肩車してもらいソウと出会いました。もちろん動物園の人混みの中です。私たちだけがソウに背を向けて写真撮影をしていました。小学生の頃、動物園主催の愛鳥週間の行事で絵画コンクールに祖母の飼っていたカナリアを書いて応募しました。入選してベニスズメを副賞に貰ってきました。中学～高校と動物園のある山へ昆虫採集に出かけ、動物園で一休み。大学では、花見や神社参拝にかこつけて、ついでに動物園の門をくぐり、動物たちの仕草に興味もなく笑っていました。そういえば、私は動物園の周りで遊び、動物園の周りで育ってきたようです。でも、自分が動物園に就職しようとは毛の先ほども思いませんでした。

そんな私が動物園に入ったのは、まさに偶然の賜でした。柔道ばかりで卒業も危うかった私の目の前に「旭山動物園」という求人票が降ってきたのは3月に入ってからのごでした。そして、3月25日面接、4月1日採用という離れ業で、動物園のなんたるかも知れないばかりか、野生動物に関する知識など皆無の私が、何の予備知識もなく動物園の世界に入ってしまったのです。

旭山動物園は、開園が1967年。私が入園したのが1973年なので、開園してまもなくの頃だったのです。草創期の動物園らしく、あらゆる事が新鮮で、入園したばかりの私も議論の輪に加えて貰っていたのです。そんな自由な空気を旭山動物園は持っていました。

初めて担当したのはキジ類やインコ類でしたが、3年目くらいからキリンを担当させて貰いました。毎日が楽しくて、しかも給料が貰えるなんて「こんな職場があって良いのか」とさえ思っていたくらいです。飼育技術者研究会へも毎年発表を持って参加させてもらい、その帰りに全国の動物園を訪ね歩きました。本でしか見たことのない動物たち、素晴らしい施設、豊富な人員、どれ一つとっても私を落ち込ませるには十分でした。もちろん、すぐに回復するのですが、全国の動物園を訪ねながら、動物園とは何なのかをずっと考え、多くの先輩から教えをいただいた時代だったような気がします。

でも、真剣に動物園の役割を考えるようになったきっかけは、旭山動物園の入園者数が減少し続けていることで、市役所や市議会に廃止容認論が出てきた頃でした。係長になったばかりの私は、「動物園の役割は終わった。このままでは、近い将来、旭山動物園は閉園せざるを得ない」と告げられたのです。その後、入園者確保のため、何が出来るのかを話し合いに本庁の方たちが何度もやって来たことを覚えています。議論は平行線を続け、最後には、「小菅、お前がやれ」ということになったのです。

動物園の役割とはなにか。近代動物園の役割は、レクリエーション、研究、教育、自然保護の4つであると明瞭に謳われています。小さい動物園ながら、染色体の研究や獣医学研究はやってきているし、教育的活動は学校教育とも連携して行っていました。自然保護についても、傷病動物の保護や地域の環境保全活動など地道に活動を続けていました。そもそも「旭川の子どもたちが短い夏を世界の動物たちとともに楽しめるように」という旭山動物園設立の理念のとおり、健全なレクリエーションの場を提供してきた。つまり、私たちは、動物園の役割をしっかりと果たしているという自負心はあったのです。

その役割が終わったとは、何という事だ。彼らは我々の活動をどこまで知っているのか。そもそも動物園の役割自体をどう理解しているのか。当時の私は、周りが理解を示してくれていないことへの憤懣に囚われていました。市役所を説得しようと思いついたうちには、はたと気付いたのです。「来園者の一人もいない動物園」って存在しうるのかということでした。



「最後のワンポイントガイド」

私は考えました。“博物館だろうが、美術館だろうが、一般公開されていて、利用者のない状況は、存在を否定された事と同じではないのか”。“野生動物の研究のため、環境教育のため、自然保護活動、これらは動物園にとって今や必要不可欠の活動である”。“この3本の柱を持たない動物園は存在を許されないのだ”。でも“これらの活動は、

大学や研究所、教育機関、国、自治体など動物園でなくても推進できることなのだ”。というより動物園独自で活動することは難しく、実際には活動の一部を担うことになるのではないかと。では、動物園にしかできない活動は何なのか。というようなことを考えていたのです。

そこで、レクリエーションです。辞書を引くと「recreation:肉体的・精神的疲労をいやし、元気を回復するために休養をとったり娯楽を行ったりすること」とあります。よく動物園否定論者の発言として「動物園は、人間の娯楽のために野生動物を飼育している」という批判を耳にします。現実には動物園ではほとんどの人が笑顔なのです。みな、緊張感から解放された癒しを実感しているようです。ですから、間違いなく動物園は人々に“笑顔の元”を供給しているのです。そのことを一番実感しているのは、我々動物園人のはずです。もしかしたら、そういう思いがある種の後ろめたさとなり、欧米の動物園を中心に“我々は人々の楽しみのために野生動物を見せたいのではなく、研究・教育・自然保護のために飼育展示しているんだ”と殊更に力説するようになったのではないかとさえ考えていました。

動物園の長い歴史を支えてきたのは、人間社会が動物園を必要としてきたからです。当然、その時々によって求められる役割は変わってきますので、時代の要請に応えるのは、社会的施設として重要なことです。私は、現代社会の要請が、研究や環境教育であり、希少動物の保護増殖であることに異論を挟むことはありません。しかしどうでしょう、多くの人が野生動物との共生を望まない限り希少動物の保護、さらには環境保全など実現できないのではありませんか。人々が自然環境よりも人間の利便性が優先すると考えていたら、いつまで経っても野生動物保護や自然環境保全が顧みられることはないでしょう。私は、ここにこそレクリエーションの持つ重要な役割があると思っています。

前述した、人々の“笑顔の元”とは、すなわち多くの野生動物と空間を共にすることだと思えます。つまり、野生動物を象徴とする豊かな自然に包まれているときに、人間は元気を回復しているということになります。そこにこそ、時代を超えた動物園の存在意義があると思うのです。野生動物と共に在る心地良さを感ぜない人間が、希少動物の保護や環境保全に理解を示すとは思えませんし、まして自らが自然保護活動に参加することなどありえません。一方で、動物園を通して“笑顔の元”に気づいた人々は、野生動物の保護に対して共感し、活動を支援し、さらには自らが行動を起こすことなのでしょう。これこそが、動物園にしか出来ない自然保護活動だと考えています。

だからといって、研究や教育、自然保護の役割を軽く見てはいけません。それらは現代社会の大きな要請であるからです。動物園を名乗っている限り、これら3つの役割は必要不可欠な活動です。現在は、その一つでも欠けたら動物園という看板を掲げることが許されない時代なのです。さらにその上になつて、動物園を訪れる多くの人が野生動物の魅力を伝え、彼らの現状を訴え、野生動物保護活動へ理解と支援を求めるような活動をしていかなければならないのです。

地球総人口は70億人へと迫り、飢餓と紛争は深刻の度を増しています。食糧増産、戦争、さらには人間生活の快適追求等々、あらゆることの犠牲が野生動物に強いられているのです。そして、地球の未来は、危うさばかりが情報として流れていながら、何も見えてきません。まるで、いずれ確実にやって来る死を知っているながら、日々を気楽に生きている我々のように…。そんな社会情勢の中でも、動物園を楽しめる場所と感じてくれる人々がいる限り、野生動物を絶滅から救う可能性はなくなるものとは信じています。

私は、3月31日を以て、園長を辞します。長い間のご支援とご協力に深く感謝申し上げます。旭川市旭山動物園は、これまでの活動をさらに深めながら、新園長の下、力強く明日へ向かって活動して参ります。今後ともよろしくご挨拶申し上げます。ありがとうございました。



「ペンギンとラストウォーク」

園長との不意の中にも、たくさん教えてもらい、今まで大変お疲れ様でした。お伴に先をかついて、これから旭山動物園を見守っていただきます。 杉村

別冊の計画は必ず益をもちます。一人の言葉を伴ってこられた長年のご活躍、本当にありがとうございました。 岡田

長い間おつかれさまでした。これから七より長い旭山のためにご指導をお願いします。 大越

園長と共に激動の時代をすごせたことを幸せに思います。志を受け継ぎ前進し続けていきたいと思います。 坂東

ご退職おめでとうございませう。小菅イズムを叩きこられた9年間、そこから、ご指導よろしくお願ひします。 奥山

直接お仕事を、ご一緒にさせていただいた事はありませんでしたが、今後とも活躍期待しております。 上條

長い間お疲れ様でした。今後とも自分の技術を向上させ、より良い動物園をつくらう取り組みをさせていただきます。 中村

動物園に興味をもちました。たまたま抱腹く見で、下を降り降り窮うございませう。旭山動物園で、お疲れ様でした。 中田

長い間、お疲れ様でした。これから、旭山動物園の底に挑戦して下さい。これから、よろしくお願ひします。 丸

長い間お疲れ様でした。一緒に働けたのは短い期間でしたが、たくさんのお話を聞かせていただきました。今後ともご指導をお願いします。 佐橋

10年前、園長に動物園に連れて来てもらった日のことを今でも憶えています。長い間、お疲れ様でした。 佐藤

色々園長に心配かけさせてすみませんでした。まじり様も1つフリーしたので、より一層がんばっていきます。 佐賀

お疲れさまでした。これから、お身体に気をつけて頑張ってください。 北川

必ずしも少くも、たまたま、旭山動物園で働けたのは園長の言葉に助けられました。心よりお礼申し上げます。 南川

20番に電話も下さい。お言葉もたくさん聞かれました。これからもよろしくお願いいたします。 大内

園長の動物園に対する熱意、バイタリティー、行動力、いつも見習いたいと思います。35年間お疲れ様でした。 大西

①今号も前回に引き続きキリンのお話です。

2006年にメスの「マリモ」が来園してから2年、待望のオスのキリンが旭山へやってきました。

2008年6月26日、山口県周南市の徳山動物園さんから生後11ヶ月のオスのキリン「ゲンキ」が無事到着しました。

キリンは神経質で臆病な動物という先入観と、「マリモ」が旭山にやってきてからの数ヶ月の行動(前号参照)を考えると、搬入作業は大変だと飼育係のほとんどが考えていました。

しかし「ゲンキ」はとても良い意味で私たちの予想を大きく裏切ってくれました。まず、輸送用の檻を放飼場に設置し寝室の扉を開け、寝室に入れる作業です。

この段階で半日から1日はかかるだろうと覚悟していましたが、「ゲンキ」はなんとものの3分で寝室に入ってくれました。

さらに飼育係を驚かせたのは寝室に入るなりエサを食べ始めたのです。輸送のストレスや慣れない環境で一晩以上はエサを食べないだろうと考えていたので、これには全員笑ってしまいました。

初日でここまで落ち着いていれば2日目からでも外の放飼場に出しても問題ないと判断し、早速2日目から外へ出してみました。さすがに外に出るには時間がかかるかと思っておりましたが、またしても予想に反し、扉を開けるとすぐに外へ出て行きました。

外では中仕切り越しに「マリモ」と同居を行いました。2頭の仲はまったく問題なく、寄り添ったり、互いに臭いをかいだりしていました。同居も問題ないと判断し、3日目からは外の放飼場での同居を試みました。同居も問題なくクリアし、今では2頭、常に行動を共にしています。「ゲンキ」と「マリモ」非常に仲が良い2頭です。

「ゲンキ」が来園してからもうすぐ1年、早くかわいい2世を見たいのですが、繁殖まではもう少し時間がかかります。それまではこの2頭の成長と関係を見守っていきたいと思います。

(昌山)



②ホッキョクグマ 繁殖に向けて

旭山動物園では現在3頭のホッキョクグマを飼育しています。愛称はイワン(♂)、ルル(♀)、ココキ(♀)。今回は若いイワンとルルのお話です。

私は昨年4月にホッキョクグマの担当になりました。担当が引き継がれた時はすでにルルに発情がきており、担当になって4日目にその年初めの交尾を確認しました。しかし私は当時飼育展示係2年目の新人で、動物の繁殖の経験はホロボロチョウの人工孵化のみ…

いきなりの交尾にかなりあたふたしながら行動をメモしたり、写真を撮ったのを覚えています。その後も数回交尾を確認しルルの発情は終わりました。

前年はイワンも若く交尾らしい交尾はほとんど確認されていなかったため、「今年は産むだろう」と早速産室づくりに取りかかりました。ホッキョクグマは神経質な動物なので、産室の環境次第で仔がうまく育成するかを左右します。暗く、狭く、静かな産室を作らなくてはなりません。ルルの寝室には元々産室が備わっているのですが、広くて全面コンクリートなので音が反響してしまいます。ここに防音のため木材を張り、さらにスペースを狭くするため仕切りを入れました。さらに、この産室を気に入らなかった場合を想定しキーパー通路の下に2つ目の産室を作り、寝室自体もコンパネで覆い「第三の産室」という作りをしました。

さあ、準備万端!「ルルは気に入ってくれるかな〜?」期待しながら寝室のシュート(放飼場へ出る扉)をあけました。…あれ? 寝室にも近づかないルル。まあそんな気はしてはいましたが…結局3日後に寝室に入れることができましたが、寝室内ではずっと落ち着かない様子。次の日から更に寝室に入らなくなってしまいました。ルルが寝室を嫌がるのが続いたまま室内に閉じこめられる日が来てしまいました。

なんとか予定の日に寝室に閉じこめることはできましたが、やはりルルは落ち着かない様子。この日から私に対する威嚇もどんどん増えていきました。毎日取り付けたカメラで観察しましたが、落ち着いてはきているものの行動範囲は寝室の部分で、産室には警戒して全く入りません。「明日は産室に入るかも」と思い続けてとうとう年が明けてしまいました。当初は1月末まで閉じこめておく予定でしたが、ルルが次第にシュートを叩いたり、外に出たような行動をするようになり、これ以上はルルに負担がかかると判断し、1月12日にイワンのいる放飼場に出しました。2頭とも久しぶりの再会にとど嬉しそうな様子でした。ここで2008年度の繁殖計画は終了してしまいました。

この1年は妊娠には至りませんでしたが、ベアの相性の良さや、室内でも落ち着いているなど、これからの繁殖の可能性を大きく期待させるものでした。例年通りいけば、今年も4月頃にルルに発情がきます。はたしてイワンはこの一年でオスとして成長できたのでしょうか。今から楽しみです。

(佐橋)



相性はよいのですが…イワンの成長に期待です!!



産室です。最近になってようやく出入りするようになりました。

はじめまして、旭山動物園の獣医の中村です。動物園で働き始めて早3年が経ちました。今回から動物園の獣医の裏側をお伝えしていきますので、よろしくお願いします。

いきなりですが皆さん、ライオンに触ったことはありますか?私もさすがに元気なライオンには触れませんが、眠ったライオンなら触ることができます。

動物園では動物の怪我の治療や健康診断の時に麻酔をかけて眠らせます。その麻酔の薬を注射するために必要なものが吹き矢なのですが、今回はその吹き矢についてのお話です。

吹き矢の仕組みについて簡単に説明すると、薬が入った注射器の針の先をゴム栓で塞いでおいて、動物の体に針が刺さるとゴム栓がずれて、ガスで薬が入っていくようになっています(左写真参照)。

ところでこの吹き矢、実は獣医の手作りなんです!動物園によっては市販されている吹き矢を使いますが(市販されていることも驚きですが…)旭山では代々手作りらしいです。私も動物園に入ってすぐにこの吹き矢の作り方を教えられました。最初は先輩獣医を納得させるものが作れませんでした。さすがに最近はかなり手際よくできるようになりました(一つ5分くらいで作れます)。ストックがなくなると動物病院の2階で黙々と作るのですが、その時は「あの時のオオカミの麻酔はこんなだったなあ」とか思ったり思わなかったり…

また、動物病院にはこんなものもあります。(右写真参照)吹き矢の練習用的(モデル:アムールトラの多分いっちゃん)です。絵の上手な飼育展示係に書いてもらったもので迫力満点ですね。でも、ほとんど練習用には使われず、病院ガイドの時や獣医の実習生が来たときに活躍します。そろそろボロボロになってきたので新しいものを書いてもらおうかと思っておりますが、次のモデルは何がよいでしょうか?

2008年は吹き矢を使った麻酔を約20回行いました。ほとんどが動物の移動(オオカミやワピチなど)や健康診断のためでしたが、中には治療のための麻酔もありました。

今年も治療のための麻酔が少ないことを祈りつつ吹き矢を作りたいと思います。

(獣医師 中村)



●赤ちゃんたちに会いに来てね!●

ほとんどの動物にとり、春から初夏は繁殖のシーズン。今年もあさひやま動物園ではゴマファザラシやオオワシなどたくさんの動物たちが生まれています!かわいいヒナの姿や、懸命に子育てをする親の様子などが観察できるのも、この時期ならではです。中にはすでに親と同じくらいまで育っている「赤ちゃん」もいますが…

ぜひ、初夏のあさひやま動物園ベビーラッシュを見に来てください!



【ヤギ 2月18日】
双子なんです!



【オオワシ 3月26日】
こちらは3羽



【ゴマファザラシ 4月2日】
なまえは「こまち」です

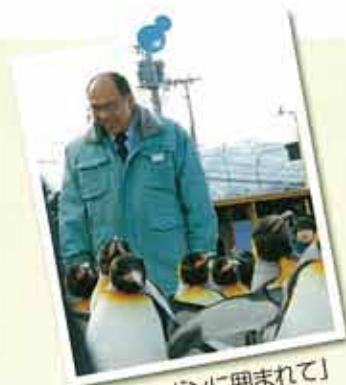


【ワシミミズク 4月6日】
でっかいけと子どもだよ

主なできごと

《2009年》

- 1月10日 ペンギン館「トボガン広場」オープン
- 1月12日 ホッキョクグマ「イワン・ルル」同居開始
- 1月25日 あざらし館プール凍らせ作戦「流氷広場」完成
- 1月31日 とことん旭山新企画「あざらし館でお絵かき講座」開催
- 2月 7日 シンリンオオカミ「クリス」闘争により死亡
- 2月18日 ヤギ2頭出産
- 2月28日 「人と野生生物の関わりを考える会」
～旭川スズメ集団死緊急勉強会～開催
- 3月10日 「流氷広場」崩壊
- 3月24日 オオワシふ化(人工)
- 3月26日 オオワシふ化(自然)
- 3月31日 オオワシふ化(自然)
「ペンギンの散歩」終了
小菅園長、最後のワンポイントガイド
- 4月 2日 ゴマフアザラシ「カムイ」出産(人工) 命名「こまち」
- 4月 5日 ペンギン館「トボガン広場」終了
- 4月 6日 オオワシふ化(自然)
ワシミミズク4羽ふ化(自然)
雪の中の動物園閉園
- 4月19日 ユキヒョウ「プリン」腎不全により死亡
- 4月20日 オランウータン「モモ」事故により死亡
- 4月21日 エゾシカお引越し
- 4月29日 **夏期開園**
「エゾシカの森」オープン
「地球温暖化展」開催
- 5月 2日 感じて!「身近な自然を学ぶ会」草花観察会
- 5月 5日 ブラザクエノン出産
- 5月 9日 感じて!「身近な自然を学ぶ会」野鳥観察会
- 5月10日 三度のメシよりアライグマ ～アライグマを学ぶ会～開催



「ペンギンに囲まれて」



「アムールトラのガイド」



「飼育係も興味津々」



「男の花道」

編集後記

景色が淡い緑から濃い緑に変わり、エゾハルゼミの声が園内に響き渡っています。内地から来た人に「この音は、何の音ですか?」と聞かれます。聞いたことのないゼミの声なので、何か機械の音とても思われるようです。

命があふれ出すこの季節、僕は大好きです。動物園の中でもたくさんの命のドラマが動き出します。(坂東)

モユク・カムイ No.73 平成21年7月1日

発行所 旭川市旭山動物園 〒070-8205 旭川市東旭川町倉沼 ☎0166-36-1104
 発行 坂東元 <http://www5.city.asehikawa.hokkaido.jp/asehiyamazoo/>
 編集委員 中田 真一・嶋山 淳・大西 敏文
 印刷 株式会社アドス・エージェンシー
 〒070-0042 旭川市中常盤町1丁目 ☎0166-22-2794

飼育動物数 (平成21年4月末現在)

哺乳類	45種	257点
鳥類	78種	486点
爬虫類	11種	27点
合計	134種	770点